

第29回教研集会 (岡山)

全国から応援をいただきました

多元研支部 後藤洋子さん

9月14日から16日まで岡山大学にて開催されました。

今年の全体テーマは「大学・高等教育の未来」です。

初日の全体会の記念講演の後に時間をいただき、片山委員長が東北大学の雇い止め問題の現状を参加者の前で訴え、署名とカンパの呼びかけもしました。

その後のテーマ別分科会では賃金労働条件問題、職種別では非常勤職員のグループに参加し、全国各大学の問題の報告として昨年度の「東北大学の雇い止め」を報告、また労働委員会や労働審判の活動

は異常に映るようで、歩み寄りをしてこない大学当局には引き続き粘り強い訴えが必要だという応援や提案をいただきました。

「東北大学の雇い止め」を報告、また労働委員会や労働審判の活動



分科会で全国の仲間と交流

三日間の集會期間中には、すでに全大教からまとめて東北大学に送られている署名に加え、さらに400カンパは15,400円も集まり、あらためて全国的に注目されている無期転換問題の関心の深さを感じました。

9/2 県労連大会

無期転換の取り組みにご支援を

(農学部支部) 阿部直樹さん

午後には主に議論・質疑が行われ、当組合活動が取り組んでいる「署名活動、カンパ活動、各種の集会への参加、街頭宣伝における人的支援などに対する感謝」を表明しました。

午後には主に議論・質疑が行われ、当組合活動が取り組んでいる「署名活動、カンパ活動、各種の集会への参加、街頭宣伝における人的支援などに対する感謝」を表明しました。

最後に次期役員の信任投票が行われ、当職員組合からは千葉裕輝さん(多元研)が引き続き事務局次長に、曾根原理さん(文科系)が新たに会計監査に就任する人事などが承認され、午後4時半に閉会となりました。



現状を訴える片山委員長

さらには訴訟の準備を進めていることを報告し、他大学からの参加者と意見交換を行ってきまして。

無期化を進めてきた他大学からみるとやはり東北大学の現状になりました。

また、「加盟組合、他組合での運動の展開」では、東北高校、宮城大学、宮教大、古川学園教職員組合で無期転換を実現した成果が報告され、我が職員組合にとつてもたいへん心強く、かつ参考なる事例を聞くことができました。

最後に次期役員の信任投票が行われ、当職員組合からは千葉裕輝さん(多元研)が引き続き事務局次長に、曾根原理さん(文科系)が新たに会計監査に就任する人事などが承認され、午後4時半に閉会となりました。



10/26 組合の誕生日

組合は69歳の誕生日を迎え、懐かしい歌と組合の歴史すごろくで盛り上がりました。

被災地視察バスツアー2018

一大川小学校が教えてくれること一

日程：2018年11月4日(日)

集合・解散：仙台駅東口バスターミナル8:30集合

参加費：組合員2,500円

昼食代は自己負担になります